

第10回 大雄会 市民公開セミナー

入場無料

事前の申し込みは
不要です

10月 28日 土

午後2時～

開場 1時30分

会場 総合大雄会病院 10階講堂

テーマ

「胃がん大腸がんは怖くない！
～内視鏡検査したことありますか？～」

講師：NTT東日本関東病院 内視鏡部部长

おおはた けん

大圃 研 先生



日本人が最もなりやすい“がん”の代表であり国民病とまで言われた胃がん、女性の死亡数トップの大腸がん、これらは消化器がんと呼ばれます。消化器がんは日本人のがんの多くを占めるがんですが、医学の進歩は目覚ましく、きちんと検査を受けていればほとんどの場合治すことができます。その検査とは、内視鏡検査です。本セミナーでは、消化器がんと内視鏡検査についてお話いたします。

【講師のご紹介】

平成10年日本大学医学部卒業 早期消化管癌に対する内視鏡治療、特にESDを専門とし、術者として食道・胃・十二指腸・大腸併せて3000例を超えるESDの経験を有する。近年は共焦点内視鏡検査を導入し、その診断法の確立に対して注力している。内視鏡診療の普及や教育活動に力を入れており、アジアを中心に海外でもライブデモやトレーニングコースを開催している。昨年、『情熱大陸』（TBS系）にて、外科手術に比べ負担が少なく、治療も短時間で済む画期的な新しい内視鏡治療法の第一人者として紹介されました。



総合大雄会病院 消化器内科診療部長
内視鏡センター長
座長： 松山 恭士 医師

平成12年金沢大学卒業 日本内科学会認定内科医、日本消化器病学会専門医、日本消化器内視鏡学会専門医、日本消化管学会暫定胃腸科専門医・指導医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、日本医師会認定産業医、難病指定医